

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成30年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立科学館	所管課	教育委員会 社会教育課
所在地	甲府市愛宕町358-1	設置年月日 (改築年月日等)	平成10年7月20日
管理方式	公益財団法人山梨県青少年協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立科学館設置及び管理条例		
設置目的	青少年をはじめとする県民の科学に対する関心と理解を深め、豊かな感性と創造性を育み、もって教育及び文化の発展に寄与する。		
主な施設内容 (定員等)	<ul style="list-style-type: none"> ○敷地面積:1,194㎡ ○建築延面積:6,497.61㎡ ○建物の構造:鉄筋コンクリート造(一部鉄骨・一部木造) 地下1階、地上3階 ○施設の内容 展示室・多目的ホール・あそびの部屋 2,568㎡ スペースシアター 693㎡ (定員180席) 実験・工作室 328㎡ 天体観測室・展望テラス・サイエンスショーブース・エントランス等 2,909㎡ 		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> (1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)施設の利用に関する必要な助言、指導等に関する業務 (4)科学に関する展示及び講演会、催し等の実施に関する業務 		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	
------------------------------	--

3 利用状況

単位:人、%

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (目標値)
利用者数	入館者	173,732	168,660	154,874	182,073
	(うちスペースシアター観覧者)	55,241	50,970	48,831	66,270
	(うち主催事業参加者)	276,903	278,517	232,828	54,635
	(うち学習利用者)	15,966	16,322	13,609	14,700
	利用者数合計	521,842	514,469	450,142	317,678
	目標値	170,000	170,000	170,000	182,073
	目標値設定の考え方 及びその理由	平成31年度目標数=182,073人(時間外=15,000人含む) 開館日数の増加や広報PRの強化、他施設との連携の強化等の取 組み、またグループの他館での実績等から高い目標設定も実現可能 と判断した。			
対28年度比		98.6%	86.3%	60.9%	
利用率	572人/日	535人/日	511人/日	565.4%	

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成29年度	平成30年度 (計画値)	平成30年度 (実績値)	令和元年度 (計画値)
収入	施設利用料	43,085,025	51,971,000	39,062,907	52,662,000
	指定管理者委託料	328,022,000	327,121,000	327,121,000	297,620,000
	その他	10,042,122	12,191,000	9,158,139	28,616,000
	収入合計(A)	381,149,147	391,283,000	375,342,046	378,898,000
支出	人件費	137,449,079	136,278,000	124,489,818	122,584,000
	県への納付金				
	管理運営費	239,861,505	162,573,000	230,723,973	139,617,000
	うち外部委託費(B)	92,318,004	92,432,000	93,041,587	116,697,000
支出合計(C)	377,310,584	391,283,000	355,213,791	378,898,000	
収支差額(A-C)	3,838,563		20,128,255		
外部委託比率(B÷C)	24.5%	23.6%	26.2%	30.8%	
利用者一人当たりの経費	1,944.9	1,924.2	2,112.2	2,081.0	

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	平成30年4月～平成31年3月 利用者及び団体利用者にアンケート実施 シアターにてアンケートを実施・ イベントにてアンケートを実施 利用154,874名中:14,303名/団体及び学習利用者: 162件
-------	---

単位:%

調査項目		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	
一般利用者	館内のサービス項目別	スタッフの対応	73.5%	25.9%	0.3%	0.3%
		館内の設備	62.2%	34.2%	3.3%	0.3%
		館内の案内表示	60.5%	35.5%	3.7%	0.3%
		館内の清潔さ	65.5%	33.2%	1.0%	0.3%
		利用料金	62.9%	31.9%	4.4%	0.8%
		レストランの味	33.3%	42.9%	18.0%	5.8%
		レストランの接客	50.8%	41.3%	7.4%	0.5%
		駐車場の案内対応	43.4%	47.4%	7.8%	1.4%
	プログラム別	展示室	55.2%	43.0%	1.8%	
		スペースシアター	70.2%	28.0%	0.9%	0.9%
		実験室	67.0%	32.0%	1.0%	
		工作室	62.9%	35.5%	1.6%	
		あそびのへや	59.0%	36.9%	3.6%	0.5%
		サイエンスショー	70.0%	28.6%	1.4%	
		天体観測室	56.5%	40.6%	2.9%	

団体利用者	館内のサービス項目別	スタッフの対応	89.4%	9.6%		1.0%
		設備	84.5%	15.5%		
		案内表示	81.3%	17.5%	1.2%	
		清潔さ、清掃状態	93.5%	6.5%		
		昼食スペース	73.6%	19.7%	6.7%	
		利用料金	96.6%	3.4%		
		予約	86.8%	8.8%	3.1%	1.3%
		下見打ち合わせ等	87.5%	11.4%	1.1%	
	プログラム別	展示室	74.4%	25.3%	0.3%	
		スペースシアター	82.2%	17.4%	0.4%	
		実験室	85.2%	14.8%		
		工作室	86.4%	12.9%	0.7%	
		あそびのへや	74.8%	23.4%	1.8%	
		サイエンスショー	97.3%	2.7%		
		天体観測室	92.2%	7.8%		
施設全般の満足度		69.4%	29.1%	1.3%	0.2%	
利用者の意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレトーパー置きが汚い、地べたに置いてあって不衛生。 ・パソコンコーナーの利用時間が受付辺りに書いてあると分かりやすい。 ・雨の日なども使えて助かる、室内にも飲食スペースがあると良い。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウムの星、月の話とても分かりやすかったです。 ・サイエンスショーがとても興味深く、充実した内容でよかったです。 					
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレトーパー置き場に台を設置した。 ・パソコンコーナーの利用時間の掲示物を受付やサブエントランスにわかりやすく掲示を行った。 ・サブエントランスに飲食スペースを設置した。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習的な要素もおさえつつプラネタリウム解説をおこなっていく。 ・子供たちの興味を呼び起こすサイエンスショーを行っていく。 					

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書に基づき、適正に業務を執行した。必要な修繕を県と協議しながら実施した。	法定点検業務等、施設の管理業務が業務仕様書、業務計画書に基づき適正に実施されている。
運営業務	業務計画に基づき、適正に業務を執行した。アンケート調査の内容に対応し、運営に生かすことができた。	運営業務が業務仕様書、業務計画書に基づき適正に実施されている。アンケート調査を活用し、利用者の要望に臨機応変に対応し、利便性の向上を図ること。
利用状況	新しい広報活動や、様々な事業を実施し、利用者確保に努めたが、目標値には至らなかった。	全体的には目標値には至らなかったが、天文事業については観覧者数が増加し、充実した内容であることが評価できる。一度利用した小中学生が再び来館したいと思う魅力的な事業の計画に努めること。
収支状況	光熱水費、燃料費の節約を図り、経費の節減を行った。	来館者に負担のないように、工夫した節約を行うことは、環境マネジメントシステムとしても評価できる。
自主事業	カガスキのサイエンスキャラバンとして、富士吉田市民会館にて、出張科学館を2日間開催し、科学に対する興味と関心を深めてもらうのと同時に館の周知に努めた。	富士吉田など富士東部からの来館者は決して多くなく、出張科学館を開催したことは、児童生徒にとってとてもよい事業であった。今後も広く館の周知に努めるとともに、科学への興味関心を深める取組を実施することに努めること。
利用者満足度	アンケートにおいて、レストランの味以外では95%以上の満足を得ることができた。アンケート結果を受け、レストランのメニューの検討と新商品の開発を行った。	レストランの項目については、昨年度までは満足度が90%以下であったが、H30年度は95%以上の満足度となり、評価できる。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>①入館者数目標値 170,000人 実績値 154,874人 ②観覧者数目標値 48,624人 実績値 48,831人 ③主催事業参加者目標値 165,375人 実績値 232,828人 ④学習利用者数目標値 16,300人 実績値 14,542人</p> <p>主催事業への参加者は増加していることから、事業内容は関心をひく事業であったことがうかがえる。しかし、入館者数、学習利用者は目標値に達しなかったため、各学校へのPRの必要性を感じる。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設の維持管理、運營業務等は、基本協定書や事業計画に基づき、概ね適正に執行されている。</p> <p>主催事業にも創意工夫が見られて、総合的な利用者満足度も高い評価を得られている。特に、レストランについては、これまで満足度が90%以下だったところ95%以上となり、努力が評価できる。</p> <p>施設の経年劣化に伴い、修繕が必要な箇所が多くなっているが、限られた予算の中で必要に応じた修繕を効率的に行うことを求めた。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>施設の維持管理、運營業務は基本協定書や事業計画に基づき、引き続き適正に行っていく。今後も創意工夫をこらした魅力的な事業を展開し、入館者数増加を目指していく。</p> <p>利用者の安全管理に努め、利用しやすい環境作りを図っていく。</p>

7 管理体制(組織図)

平成30年4月1日現在

